会社概要

会社名	株式会社ピアレックス・テクノロジーズ（Pialex Technologies Corp.）
本社／研究センター	〒595-0016 大阪府泉大津市条南町4-14 TEL：0725-22-5361／FAX：0725-22-5363
東京営業所	〒111-0042 東京都台東区寿3-14-11 蔵前チヨダビル7階 TEL：03-5830-0055／FAX：03-5830-0056
中部営業所	〒510-8114 三重県三重郡川越町亀崎新田77-568 TEL：059-363-5151
設立	1967年7月25日
資本金	1千万円
主要株主	チヨダウーテ株式会社
業務内容	機能性コーティング材の開発・製造・施工・販売。 フッ素樹脂系光触媒コーティング材料「ピュアコート®」および、 打ち放しコンクリート調描画工法 光触媒コート仕上げ「G-PFシステム®」は 株式会社ピアレックス・テクノロジーズの登録商標です。
登録許可	塗装工事業 大阪府知事許可（般ー2）第154502号
所属団体	光触媒工業会 正会員 公益社団法人 日本建築家協会近畿支部 協力会員 公益社団法人 日本建築家協会東海支部愛知地域会 協力会員 公益社団法人 日本建築家協会関東甲信越支部神奈川地域会 協力会員 一般社団法人 大阪府建築士会 賛助会員 一般社団法人 東京建築士会 賛助会員 一般社団法人 東京建築士会品川支部 賛助会員 一般社団法人 東京都建築士事務所協会 賛助会員 一般社団法人 田園都市建築家の会 賛助会員 兵庫県建築設計監理協会 協力会員 横浜市建築設計協同組合 協力会員 一般社団法人 兵庫県建築会 正会員 一般社団法人 抗菌製品技術協議会 正会員

標準施工仕様書

作業開始から作業後のコーティング材が乾燥するまでは十分な換気を行ってください。

工程	下地調整	吹付塗装 縦横での吹付けを1回とし、2回に分けて吹き付ける。
材料	●コーティングしない面は養生してください。 ●現地で着色塗装を行った面へ施工する場合、着色面が完全に乾燥している事を確認後、コーティングしてください。 ●汚れや付着物は除去してください。 ●接着剤等の付着物も除去してください。変色の原因となる場合があります。	ピュアコートインテリア
調合（重量比）		既調合
2回吹き所要量（g/㎡）		空気圧0.1mp 40g～50g 空気圧0.05mp 35g～45g
塗回数		2
最終乾燥時間		養生は目視で乾燥を確認後撤去してください。施工後2～3時間は出来る限り触れないようにしてください。

※1回目から2回目の吹付を行なうまでの乾燥養生時間は夏15分、春秋20分、冬30分が目安。
濡れた（湿った）状態が見えなくなれば2回目の吹付けは可能です。
※上記の数値は、施工方法、条件により多少変化する場合があります。

適用下地

壁・天井	水性着色塗装面・塩ビクロス面・カラーフレキ面・カラーケイカル面・セメントボード面・コンクリート面・左官仕上げ面・ロックウール系化粧天井板
パーテーション	クロス面
その他	カーテン・ロールカーテン・ファブリック製ブラインド

適応外下地

●水をはじく物へは施工できません。
●光沢がある物や濃色面には使用はお控えください。
光沢が無くなりムラになり易く、濃色面にコーティングすると変色する可能性があります。
●木部面、木部調仕上げ面、金属系素材及び金属系での溶剤塗装仕上げ面にもお控えください。
●金属仕上げ面は水性塗装をしている場合もありますので、試験施工にてご確認ください。

試験成績表

塗膜性能	規格	結果
容器中の中での状態	かき混ぜた時、硬い塊がなくて一様になるものとする。	合格
塗装作業性	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。	合格
低温安定性	変質してはならない。	合格
乾燥時間	標準状態：2時間以内；5℃：4時間以内	合格
耐水性	96時間浸した時異常がないものとする。	合格
耐薬品性	24時間浸した時異常がないものとする。	合格
促進耐候性	白亜化の等級は1以下で、膨れ、剥がれおよび割れがなく、色の変化の程度が見本品に比べて大きくないものとする。	10サイクル合格

※JIS K 5663合成樹脂エマルションペイント1種に準じて試験実施。
※促進試験はメタルハライドランプ方式試験機にて実施。

注意事項

❶規定量以上塗装した場合、変色や塗装ムラが発生する場合がありますので注意してください。
❷器の底に沈殿物（光触媒成分）がありますので、施工直前に完全に沈殿物がなくなるまで攪拌してください。
❸可視光応答型光触媒の性質上、完全な透明ではなく吹付け面の色により、少し白やグレー、黄色味を帯びます。色相変化が許容内であるかは見本板等を使い試験をしてください。
❹コンクリートや左官面に施工する場合はpH10以下、含水率8％以下になるまで乾燥させてください。
❺材料はできるだけ手に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、不浸透性の保護手袋、前掛などを着用する。また顔、手、腕には保護クリームを塗って材料が直接手に触れないようにしてください。
❻使用前に各容器に記載されている注意事項を熟読の上施工してください。また、SDS（製品安全データシート）もご参照ください。
❼気温5℃以下、湿度75％以上、結露の発生が考えられる場合の施工は避けてください。
❽開封後は14日以内に使い切り、それ以降の施工では使用しないでください。

※製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。
※本カタログ記載の内容は2022年10月現在のものです。

SIAA 抗ウイルス加工
製品上の特定ウイルスの数を減少させます
無機抗ウイルス加工剤・分散
本体
JP0613050A0001R

SIAAマークは、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
※抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません
※SIAAの安全性基準に適合しています

SIAA 抗菌加工
製品上の特定菌の増殖を抑制させます
無機抗菌加工剤・分散
本体
JP0113050A0001M

SIAAマークは、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。
※抗菌加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません
※SIAAの安全性基準に適合しています

光触媒フッ素樹脂コーティング材「ピュアコート®」開発・製造・施工・販売

株式会社ピアレックス・テクノロジーズ

［本社／研究センター］ 〒595-0016 大阪府泉大津市条南町4-14 Tel:0725-22-5361／Fax:0725-22-5363
［東京営業所］ 〒111-0042 東京都台東区寿3-14-11 蔵前チヨダビル7階 Tel:03-5830-0055／Fax:03-5830-0056
［中部営業所］ 〒510-8114 三重県三重郡川越町亀崎新田77-568 Tel:059-363-5151

www.pialex.co.jp
ピュアコート

光と水のEconology

Pure Coat®

室内用光触媒フッ素樹脂コーティング材 インテリア

PIALEX TECHNOLOGIES

室内用光触媒フッ素樹脂コーティング材

ピュアコートインテリア

ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆

室内の照明でも、抗ウイルス・抗菌効果を発揮。
公的機関※にて効果を確認できた新たな光触媒コーティング材。

※地方独立行政法人 神奈川県立産業技術総合研究所

20年以上にわたり光触媒を研究してきた当社だからこそ開発できた新たな光触媒コーティング材です。既存の外壁用光触媒とは異なり、室内の照明にも反応する可視光応答型光触媒を採用。さらに、持続性のある抗菌剤との併用で、光が当たらない夜間にも効果を発揮します。

PIAJ 光触媒工業会 認証:2021-0014 抗ウイルス

製品情報

ピュアコートインテリアのメリット

MERIT 01 抗ウイルス・抗菌性効果

暗所でも抗ウイルス・抗菌性効果を発揮!!

光触媒+持続性のある抗菌剤との併用で光が当たらない夜間でも効果を発揮します。

MERIT 02 防臭効果

様々なニオイに防臭効果あり!

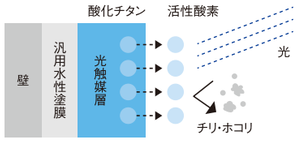
アンモニア　生ゴミ臭　腐敗臭

光触媒を効率よく配合することにより悪臭原因物質を分解します。その光触媒の働きにより室内環境を改善します(空気をきれいにします)。

MERIT 03 防じん効果

高い防じん効果で汚染を防止!

イオン電導性を持つ、フッ素系アイオノマーの性質により、静電防止効果(防塵)を発揮、チリ・ホコリ等が付着しにくくなり汚染を防ぎます。



MERIT 04 安全

※試験機関: 高分子試験・評価センター 一般財団法人 日本塗料検査協会

安全性も徹底的に配慮!

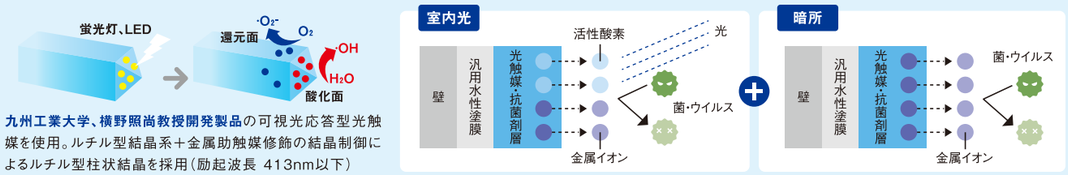
適合
食品衛生法・食品、添加物等の規格基準
(昭和34年厚生省告示第370号)
個別規格に規定された以外の合成樹脂製の器具又は容器包装
(最終改正: 平成28年厚生労働省告示第245号)
※溶出条件:使用温度が100℃以下のもの

取得
ホルムアルデヒド放散量試験
F☆☆☆☆
※シックハウス・シックスクールの原因物質として指摘されている

MERIT 05 施工がカンタン

一般の塗装機で施工可能!

ピュアコートインテリアのメカニズム

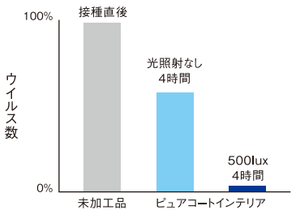


九州工業大学、横野照尚教授開発製品の可視光応答型光触媒を使用。ルチル型結晶系+金属助触媒修飾の結晶制御によるルチル型柱状結晶を採用(励起波長 413nm以下)

【 ピュアコートインテリア試験結果 】

抗ウイルス性能

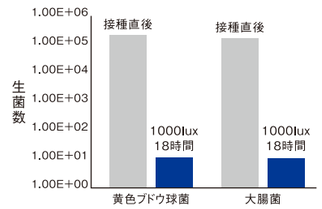
500ルクスの可視光下、**4時間**の試験で**ウイルスが99%以上低減**しました。



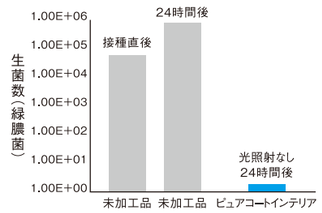
試験方法:JIS R 1756 可視光応答型光触媒の抗ウイルス性試験方法ーバクテリオファージQβを用いる方法
試験機関:地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所

抗菌性能

1000ルクスの可視光下、**菌の繁殖が99%以上低減**しました。また、**暗所でも菌を99%以上抑制**する効果を確認できました。



試験方法:JIS R 1752 可視光応答型光触媒抗菌加工製品の抗菌性能試験方法・抗菌効果
試験機関:地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所



試験方法:JIS Z 2801抗菌加工製品ー抗菌性試験方法・抗菌効果
試験機関:地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所

安全性

シックハウス・シックスクールの原因物質として指摘されているホルムアルデヒドの放散量試験で、**F☆☆☆☆を取得**しました。

	ピュアコートインテリア
ホルムアルデヒド平均放散量(mg/L)	0.04
等級	F☆☆☆☆

試験方法:JIS K 5601・4・1:2012を準拠したホルムアルデヒド放散量
試験機関:一般財団法人日本塗料検査協会

防臭効果

アンモニア、硫化水素をガスバッグに入れ経過時間における残存濃度を測定した結果、**防臭効果を確認**しました。

	硫化水素濃度(ppm)		アンモニア濃度(ppm)	
時間(h)	ブランク	ピュアコートインテリア	ブランク	ピュアコートインテリア
0	4.2	3	88	30
4	4.2	0.1	80	4
24	4.2	0.1	73	2.2

試験方法:試験片(10cmx10cm角)を5Lガスバッグに入れ、これらバッグに4ppmに濃度調整した硫化水素、または100ppmに濃度調整したアンモニアを封入し、経過時間における残存濃度をガス検知管にてそれぞれ測定した。
試験機関:地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所

静電防止効果

社内試験の結果、**表面抵抗率が10^8以下**であったため、**静電防止に効果**があることを確認しました。

※一般的に表面抵抗率10^8以下を静電気防止に効果がありと判断されています。

ピュアコートインテリア仕上げ面の表面抵抗率

試料名	表面抵抗率(Ω)
ピュアコートインテリア	1.2×10^8
室内用着色塗料	1.0×10^{10}
カラー鉄板	10^{14}以上

・試料サイズ:100mm x 100mm
・測定機器:超絶縁計 SM-8220(日置電機株式会社製)
・測定条件:電圧 10V、チャージ時間 60s
測定時間 180s

※「ピュアコート®」は株式会社ピアレックス・テクノロジーズの登録商標です。※各種数値は、試験の実施環境によって多少の誤差が生じます。